

# 2023年度 第102回全国高校サッカー選手権大会札幌地区予選会 開催要項

2023年6月27日更新（修正箇所を赤字で表示）

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース(18歳以下)年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 2023年度 第102回全国高校サッカー選手権大会札幌地区予選会
- 3 主 催 一般社団法人 札幌地区サッカー協会
- 4 共 催 北海道高等学校体育連盟札幌支部
- 5 主 管 一般社団法人 札幌地区サッカー協会 第2種委員会
- 6 後 援 札幌市教育委員会、一般財団法人 札幌市スポーツ協会
- 7 期 日 (1) 出場チームが45チーム以上の場合  
1 回 戦 2023年8月27日(日)  
2 回 戦 2023年9月2日(土)  
代表決定戦 2023年9月3日(日)  
(2) 出場チームが44チーム以下の場合  
1 回 戦 2023年8月26日(土)  
2 回 戦 2023年8月27日(日)  
3 回 戦 2023年9月2日(土)  
代表決定戦 2023年9月3日(日)
- 8 会 場 参加校グラウンド、札幌市白旗山競技場サッカー場（Bコート）
- 9 参加資格 (1) 2023年度(公財)日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。  
(2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。  
(3) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒であること。  
(4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入、または加入の意志のある者。  
(5) 平成16(2004)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での競技出場は1回限りとする(「出場」とは、登録やエントリーではなく、出場回数を指す)。  
(6) チーム編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。  
(7) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(8) 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。  
(9) ① 転校後6か月未満(地区予選日起算)の者は参加を認めない。ただし、一家転住等によりやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない(外国人留学生もこれに準ずる)。  
② 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定(9)②の適用は当該年度内に限るものとする。  
(10) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。  
(11) 各チームの登録選手は、(公財)日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼付けのないものは無効とする。  
(選手証とは、KICKOFFから出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。)  
(12) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。

(13) 参加資格の特例

- ① 上記(2)、(3)に定める生徒以外で、本競技実施要項により、大会参加資格を満たした生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- ② 上記(5)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会3回限りとする。

[大会参加資格の別途定める規定]

- 1 学校教育法第72条、第115条、第124条および第134条の学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件
    - ① 北海道高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
    - ② 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校、各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
    - ③ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し、守るべき条件
    - ① 全国高校サッカー選手権大会北海道大会開催要項を遵守し、大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - ② 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ③ 大会開催に要する経費については、応分を負担すること。

- 9 競技規則 (1) 2023年度(公財)日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。  
(2) 大会参加申し込みをした最大25名のうち、各試合の登録は20名以下とし、最大9名を交代要員として登録できる。登録された交代要員の内から、5名までの交代が認められる。  
(3) 交代要員9名とスタッフ5名(どちらも最大数)がベンチ入りできる。
- 10 競技方法 (1) トーナメント方式によって札幌地区代表を決定する。  
(2) 参加チームが45チーム以上の場合は6ブロック、44チーム以下の場合は5ブロックに分ける。  
(3) 試合時間について
  - ① 試合時間は、80分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、なお、決しない場合は、ペナルティマークからのキックにより次回に進出するチームを決定する。なお、代表決定戦においては、次項のとおりとする。
  - ② 代表決定戦については、80分(ハーフタイムのインターバルは10分)とし、勝敗が決しない場合は20分の延長戦を行い、なお、決しない場合はペナルティマークからのキックにより代表チームを決定する。
- (4) 審判割り当てについては、監督主将会議後に作成し、後日メールにて送付する。なお、不都合が生じた場合は、1回戦の5日前までに審判担当宛に連絡をすること。  
(担当：北海道札幌白石高等学校 佐藤 諒)
- 11 懲 罰 (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。  
(2) 本大会規律委員会の委員長は、(一社)札幌地区サッカー協会第2種委員長とし、委員については委員長が決定する。  
(3) 本大会において2回の累積警告を受けた競技者は、次の1試合の出場資格を失う。  
(4) 本大会において退場を命じられた競技者は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、本大会規律委員会において決定する。
- 12 引率責任者および監督 引率責任者は当該校の教員で、監督は校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一の場合は教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。
- 13 参加料 13,000円とする(監督主将会議の際に持参すること)。

- 14 参加申込 「参加申込書1通」を6月30日(金)必着で本大会事務局に郵送すること(電話・FAX・メール等での参加申し込みは受け付けない)。
- 15 エントリー申し込み (1)「エントリー申込書」1通を8月16日(水)必着で本大会事務局宛に郵送すること。  
(2)「エントリー申込書」のExcelファイルを8月16日(水)16:00までに本大会事務局宛にメールにて送信すること。
- 16 選手変更 登録選手の変更は3名以内とし変更届用紙に必要事項を記載し1回戦の5日前17時必着で本大会事務局宛にメールにて送信すること。
- 17 組み合わせ (1)組み合わせについては、監督主将会議において抽選により決定する。  
(2)本年度「札幌支部高等学校サッカー選手権大会」の上位チームおよび「高円宮杯 JFA U-18 サッカー2023北海道 ブロックリーグ札幌」の上位チームをシードする。
- 18 表彰等 (1)各ブロック第1位のチームに賞状を授与する。  
(2)上記(1)のチームに、10、11月に苫小牧地区・札幌地区で開催される全道大会への出場資格を与え、出場を義務づける。
- 19 諸会議 (1)専門委員・第2種 2023年7月12日(水)13:30~  
委員合同会議  
(2)監督主将会議 " " 16:30~(受付16:00~)  
(3)会場 札幌市産業振興センター 産業振興棟2階 セミナールームA  
(札幌市白石区東札幌5条1丁目1番1号)
- 20 その他 (1)「参加申込書」「エントリー申込書」等については、下記の(一社)札幌地区サッカー協会のホームページよりダウンロードすること。  
(2)次の各項に該当するチーム(最大10チーム)は、本予選会への参加を免除され、全道大会からの参加となる。  
① 本年度「全国高等学校総合体育大会」出場チーム。  
② 「高円宮杯JFA U-18サッカープリンスリーグ2023北海道」出場チーム。  
※ 地区代表チーム数と合わせて29チームを超える場合は、プリンスリーグ前期順位の上位チームから優先的に出場権を得る。  
(3)大会運営は、第2種委員会申し合わせ事項および競技運営上の注意事項に従って行う。  
(4)荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、専門委員・第2種委員において協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。  
(5)本競技会は大会期間を通じて各チームに感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者・引率保護者・観客など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者と会場責任者とでミーティングを実施する。

連絡先 (大会事務局) 〒007-0881 札幌市東区北丘珠1条2丁目589番地1  
北海道札幌丘珠高等学校  
担当 早坂 範之  
TEL 011-782-2911 FAX 011-782-8370  
E-mail sapporo\_fa\_2nd\_hsst@yahoo.co.jp